



はだの史・発見展
 いらっしゃい! 明治の商家
 - 『秦野名鑑』 より -

はだの史・発見展 今回は明治時代の秦野の商家にスポットをあてます。

1910(明治 43)年、和泉源太郎によって刊行された『秦野名鑑』^{はだのめいかん}は、秦野町を中心とした1町11ヶ村の様子を紹介しています。申し込み制のため、すべてを掲載しているとはいえませんが、明治後期の秦野の町の有様を知る希少な資料の一つです。今回ののはだの史・発見展では『秦野名鑑』^{はだのめいかん}に記されている記事から当時の商いの様子を紹介いたします。

ご来場おまちしています

日 時 平成 30 年 2 月 6 日(火) から
 3 月 25 日(日) まで

(2月10日の午前中のみ 講演会のために見学できません)

場 所 桜土手古墳展示館 (秦野市堀山下 380-3)

会 場 1 階 映像室

入館無料 開場時間 午前 9 時より 午後 5 時まで

(入館は 4 時 30 分まで)



薬局看板 其の一



五つ玉そろばん



薬局看板 其の二

平成 29 年度

第 5 回 さくら塾 開催のお知らせ
「中世鎌倉と秦野の遺跡」

12世紀末から13世紀中頃の在地領主の館跡等が確認されている東田原中丸^{ひがしたわらなかまる}遺跡は波多野氏の館である可能性が高い遺跡です。

また、波多野氏は、源氏の御家人であることから、今回のさくら塾では、「中世鎌倉と秦野の遺跡」をテーマに、両地域の関係についてお話をうかがいます。

場 所 桜土手古墳展示館 1階映像室

日 時 平成 30 年 2 月 10日 (土)

午前10時 ~ 正午まで

受講料 200円/おひとり (当日受付でいただきます)

講 師 宇都洋平氏 (藤沢市郷土歴史課)

お申込み 1月4日(木)より 桜土手古墳展示館へお電話ください

先着70名様 (電話受付は午前9時より午後5時まで)

TEL 0463-87-5542 (桜土手古墳展示館)



歴史散歩

「鎌倉幕府御家人の館」

本稿は平成19年9月に行われた企画展の説明文より抜粋したものです。

東田原中丸遺跡について

東田原中丸遺跡は丹沢の山並みから南に延びる標高約150mの舌状台地先端の緩やかな東斜面にあります。遺跡のすぐ北には鎌倉幕府三代将軍源実朝公の御首を収めたと古くから伝承が残されている市指定史跡

「源実朝公御首塚」があります。御首塚の北側約200mのところには波多野氏ゆかりの金剛寺があります。

平成12年(2000年)に広場造成事業に伴って行われた約3000m²の第二次調査から鎌倉時代の館跡がみついています。なお、やや離れた第三次調査地点でも柱穴が多く見つかっています。



発掘調査が実施されたのは館の一部です。建物の周辺から白色のかわらけ^{※1}や手づくね製を含むかわらけ、ステータスシンボルである合子^{※2}や贅沢な生活用品の貿易陶磁器、国産陶器や土鍋・石なべも出土します。やや離

れた山沿いの第三次調査地点からも出土がみられます。



平安時代の終わり頃から鎌倉時代にかけてこの地域(波多野庄)の領主に波多野一族がいましたので、この一族が館の主と考えられています。鎌倉幕府の御家人として活躍する波多野一族は、平安時代に「経範」がこの地に住み始めてから「波多野」を名乗るようになったといわれています。しかし、実際この地に住んだとの記録が残るのは経範の4代後の「波多野義通」になります。その後、和田合戦(1213年)により波多野庄が没収されます。この後の波多野一族と波多野庄の関係は明らかになっていませんが、渋谷一族の例があるように、なんらかのかたちで波多野一族はこの地に関係を持っていた可能性はあります。それを示すように「六条八幡宮造営注文」には京都在住者2名と共に、相模在住者の波多野一族2名が記されています。

なお、その負担額は4名合わせても24貫文^{※3}で、渋谷一族(2名)の25貫文と比べて決して多い数字とはいえません。



釉のかかった焼き物もある

東田原中丸遺跡の館の位置は東西に水田が広がる波多野庄の中心付近と考えられます。近くには一族ゆかりの金剛寺もあります。



素焼きかわらけ

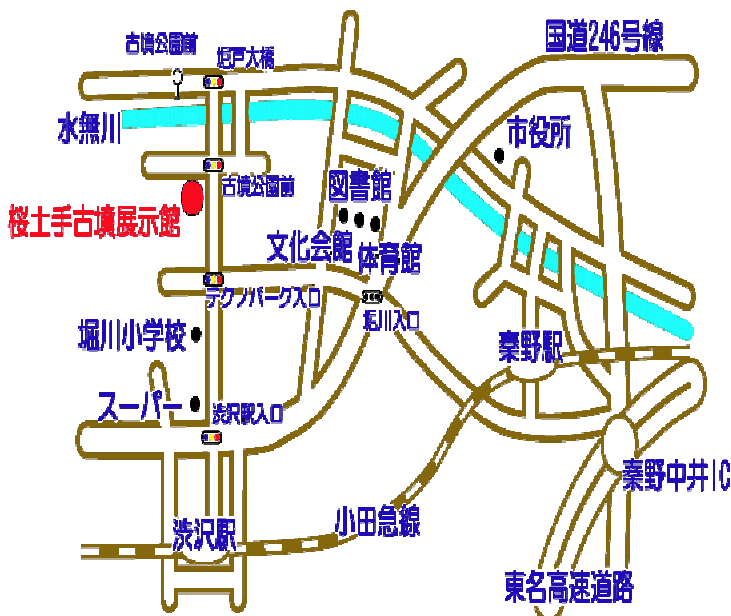


白かわらけなどの出土遺物もあり、ステータス・生活水準が共に高かったと考えられています。館の全容は詳しくはわかりませんが、第二次調査地点の周辺に一族の傍流あるいは上級の家臣の館が存在し、山沿いの第三次調査地点に御家人波多野一族の本流の館があったと考えられています。

言葉の説明

- ※1 かわらけ^{うわぐすり}：釉をかけていない素焼きの陶器
- ※2 合子^{ごうし}：蓋付きの小さな容器
- ※3 貫文：1貫文=現代の約15万円~20万円程度(諸説あります)

写真の焼き物は常設展示しています



<桜土手古墳展示館へのアクセス>

- ☆小田急線渋谷駅北口より徒歩20分
- 〃 バス秦54 秦野駅行「桜土手古墳公園」下車徒歩2分
- 〃 バス秦08 秦野駅行「桜土手」下車 徒歩10分
- 〃 渋05 高砂車庫前行「桜土手古墳公園」下車徒歩2分
- ☆小田急線秦野駅北口より
- 〃 バス秦54 渋谷駅北口行「桜土手古墳公園」下車徒歩2分
- 〃 バス秦08 渋谷駅北口行「桜土手」下車 徒歩10分
- ☆ 入館無料 開館時間午前9時~午後5時 駐車場あり
(入館は午後4:30までです)

桜土手古墳展示館だより Vol. 63号 平成29年度冬号

発行日 平成29年12月25日
編集発行 秦野市立桜土手古墳展示館
〒259-1304 神奈川県秦野市堀山下380-3
TEL 0463-87-5542 FAX 0463-87-5794

ホームページ：桜土手古墳展示館

[検索](#)

